

◆経緯

令和2年11月以降5回にわたるワークショップを経て、貝塚市では3例目となる、三ヶ山地区のタイムラインを令和3年12月に完成。

完成、運用しているタイムライン3例（馬場、二色の浜旭住宅及び三ヶ山）について、令和4年度にフォローアップを行った。また、現在二色の浜地区のマンションにおいてコミュニティタイムライン（地震・津波）を作成中。

◆内容

コミュニティタイムライン運用地区でのフォローアップ

○馬場地区（令和4年11月）

市職員による防災講演会の実施、町会長等との意見交換

○二色の浜旭住宅地区（令和5年1月）

コミュニティタイムライン運用状況等に関する自主防災会世話人からの聞き取り

○三ヶ山地区（令和5年1月）

同町会自主防災会の集会にて前年度に作成したタイムラインの内容及び運用方法の確認

◆効果

作成したタイムラインの運用状況に応じた改善検討により、町会における理解を深め防災力の実効性を向上

○作成したタイムラインの課題や教訓の継承

○防災意識の更なる醸成



■馬場地区防災講演会